

2026年 4月22日

各位

会 社 名 株式会社北王G R O U P
(コード番号 555A TOKYO PRO Market)
代 表 者 名 代表取締役社長 黒田 英則
問 合 せ 先 常務取締役 古瀬 伸幸
T E L 03-3913-8400
U R L <http://www.hrg.co.jp/ir>

東京証券取引所 TOKYO PRO Market への上場に伴う当社決算情報等のお知らせ

当社は、本日、2026年4月22日に株式会社東京証券取引所 TOKYO PRO Market に上場いたしました。今後とも、一層のご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2026年10月期（2025年11月1日から2026年10月31日）における当社の業績予想は次のとおりであり、また、最近の決算情報等は別添のとおりであります。

【連結】

(単位：百万円、%)

項目	決算期	2026年10月期 (予想)			2025年10月期 (実績)	
			構成比	対前期 増減率		構成比
売上高		6,832	100.0	4.2	6,559	100.0
営業利益		100	1.5	93.6	51	0.8
経常利益		96	1.4	260.7	26	0.4
親会社株主に帰属 する当期純利益		67	1.0	448.4	12	0.2
1株当たり 当期純利益		343.16円			62.57円	
1株当たりの 配当金		0.00円			0.00円	

【2026年10月期業績予想の前提条件】

1. 当社グループの事業環境

国内経済は、個人消費の持ち直しや外食需要の回復が見られる一方で、燃料価格の高止まりや人手不足の深刻化により、物流業界を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いております。特に食品物流分野においては、安定供給の重要性が一層高まる中で、効率的な配送網の構築および品質管理の高度化が求められております。

このような環境下、当社グループは、関東圏における共同配送網、都心デポ、物流センターを組み合わせた一体運用を強みとし、配送効率の向上および顧客基盤の拡大を推進しております。

2. 業績予想の前提条件

(1) 売上高

売上高は、既存顧客における取扱物量の増加に加え、新規取引の獲得を見込んでおります。以上の結果、6,832百万円（前期比4.2%増）を見込んでおります。

(2) 売上原価、売上総利益

売上原価は、外注費、車両費、倉庫関連費用等を主要な構成要素としており、過去実績値に基づく予測により算出しております。また、収益性を重視した案件構成の見直し及び生産性向上に伴う人員配置の適正化を織り込んでおります。以上の結果、売上原価は6,015百万円（前期比2.1%増）、売上総利益は817百万円（前期比22.3%増）を見込んでおります。

(3) 販売費及び一般管理費、営業利益

販売費及び一般管理費は、人件費、地代家賃、支払手数料等を主要な構成要素としており、過去実績値を基礎として算出しております。以上の結果、営業利益は100百万円（前期比93.6%増）を見込んでおります。

(4) 営業外損益、経常利益

営業外損益は、主に金融費用等を見込み算出しております。これらを踏まえ、経常利益は96百万円（前期比260.7%増）を見込んでおります。

(5) 親会社株主に帰属する当期純利益

法人税等を考慮した結果、親会社株主に帰属する当期純利益 67 百万円（前期比 448.4%増）を見込んでおります。

【業績予想に関するご留意事項】

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が本資料作成時点で入手可能な情報および合理的であると判断した前提に基づいております。

実際の業績は、食品物流需要（外食・小売）の変動、燃料価格の変動および外注費・人件費の上昇、IT投資動向の変化、採用状況、自然災害・感染症等による物流網への影響により予想数値と異なる可能性があります。

以上

2025年10月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年4月22日

上場会社名 株式会社北王GROUP 上場取引所 東
 コード番号 555A URL https://www.hrg.co.jp/
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)黒田 英則
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役 (氏名)古瀬 伸幸 (TEL) 03(3913)8400
 定時株主総会開催予定日 2026年1月31日 配当支払開始予定日 —
 発行者情報提出予定日 2026年3月19日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年10月期の連結業績 (2024年11月1日~2025年10月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年10月期	6,559	19.2	51	—	26	—	12	—
2024年10月期	5,503	—	△154	—	△167	—	△124	—

(注) 包括利益 2025年10月期 15百万円(—%) 2024年10月期 △124百万円(—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年10月期	62.57	—	7.2	0.8	0.8
2024年10月期	△639.98	—	△55.5	△5.4	△2.8

(参考) 持分法投資損益 2025年10月期 一百万円 2024年10月期 一百万円

(注) 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載していません。当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年10月期	3,260	178	5.5	914.12
2024年10月期	3,299	162	4.9	832.80

(参考) 自己資本 2025年10月期 178百万円 2024年10月期 162百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年10月期	476	△70	△309	464
2024年10月期	140	△215	121	368

2. 配当の状況

	年間配当金			配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	中間期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年10月期	0.00	0.00	0.00	—	—	—
2025年10月期	0.00	0.00	0.00	—	—	—
2026年10月期(予想)	0.00	0.00	0.00	—	—	—

3. 2026年10月期の連結業績予想 (2025年11月1日~2026年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

通 期	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
	6,832	4.2	100	93.6	96	260.7	67	448.4	343.16	

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2025年10月期	195,244株	2024年10月期	195,244株
2025年10月期	一株	2024年10月期	一株
2025年10月期	195,244株	2024年10月期	195,244株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(会計方針の変更)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度（2024年11月1日～2025年10月31日）における我が国の経済は、インバウンド需要の増加や大企業を中心とした大幅な賃金改定等により、景気の緩やかな回復基調が続いております。一方で、円安の恒常化や慢性的な人手不足等による継続的な物価上昇やエネルギーコストの高止まり、米国輸入関税の引き上げによる経済情勢の懸念等、依然として先行きは不透明な状況です。

当社グループが関わる物流業界においては、トラックドライバーの時間外労働時間の規制等、いわゆる物流の2024年問題に伴う労働時間の見直しや物価上昇に伴う賃金ベースアップが物流コストに多大なる影響を与えることが想定されており、荷主や取引先と協力しながら、作業の効率化や業務の見直し、適正な運賃への価格転嫁などの対応が求められております。また、資源エネルギー価格の高止まりや、米国の新政権における政策動向、中東地域をめぐる情勢などにより、引き続き燃料単価の高騰も懸念されております。

このような状況のなか、当社グループは、当社の100%子会社として、「北王流通(株)」「北王デリバリー(株)」「(株)北王フードベース」を中核としたグループ体制の整備を進め、各事業会社機能の有機的に結合、サプライチェーン機能強化等、お客様の配送先増減に柔軟に対応しながら、1都9県に張り巡らせた食品共配ネットワークと、都心デポの拡張により、お客様の開拓を継続して参りました。第5期を最終年度とする中期経営計画を策定し、「安心をつなぐ食品流通イノベーター」であることを方針とし、人材・設備・ITへの投資を強化し、持続可能で高付加価値な物流基盤の構築を推進しております。

その結果、当社グループの当連結会計年度の連結経営成績は、売上高6,559,405千円（前期比19.2%増）、営業利益51,817千円（前期は154,699千円の営業損失）、経常利益26,645千円（前期は167,501千円の経常損失）、親会社株主に帰属する当期純利益12,216千円（前期は124,951千円の親会社株主に帰属する当期純損失）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ90,067千円増加し、1,180,171千円となりました。この主な要因は、未収還付消費税等のその他流動資産が59,637千円減少した一方、現金及び預金が96,679千円増加したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ128,281千円減少し、2,079,092千円となりました。この主な要因は、建物及び構築物（純額）が92,446千円減少したことによるものであります。

繰延資産は、前連結会計年度末に比べ1,165千円減少し、1,281千円となりました。この主な要因は、社債発行費が1,164千円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ39,379千円減少し、3,260,545千円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ25,860千円増加し、1,289,238千円となりました。この主な要因は、短期借入金150,000千円減少した一方で、買掛金が44,446千円増加したこと及び未払法人税等とその他（流動負債）合計で138,716千円増加したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ81,118千円減少し、1,792,830千円となりました。この主な要因は、社債が39,000千円減少したこと及びリース債務が45,857千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ55,257千円減少し、3,082,069千円となりました。

(純資産)

当連結会計年度の純資産は、前連結会計年度末に比べ15,877千円増加し、178,475千円となりました。この主な要因は、利益剰余金が12,216千円増加したこと及び退職給付に係る調整累計額の増加3,661千円によるものであります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ0.6%増加し、5.5%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ96,679千円

増加し、当連結会計年度末には464,793千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は476,565千円(前年同期は140,596千円の収入)となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益31,707千円、減価償却費265,151千円、その他流動負債の増加113,691千円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は70,738千円(前年同期は215,980千円の支出)となりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出53,080千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は309,146千円(前年同期は121,648千円の収入)となりました。これは主に、長期借入による収入200,000千円がありましたが、短期借入金の返済による支出200,000千円、長期借入金の返済による支出185,726千円及びリース債務の返済による支出134,420千円等によるものであります。

(4) 今後の見通し

2026年10月期の業績予想につきましては、売上高6,832百万円(前期比4.2%増)、営業利益100百万円(前期比93.6%増)、経常利益96百万円(前期比260.7%増)、親会社株主に帰属する当期純損益67百万円(前期比448.4%増)を予想しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、会計基準につきましては日本基準で連結財務諸表を作成しております。

なお、国際財務報告基準(IFRS)の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、今後適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年10月31日)	当連結会計年度 (2025年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	368,114	464,793
売掛金	603,993	670,878
未収還付法人税等	10,442	—
その他	108,055	48,417
貸倒引当金	△501	△3,919
流動資産合計	1,090,104	1,180,171
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,193,360	1,100,914
機械装置及び運搬具（純額）	25,880	19,881
土地	152,243	152,243
リース資産	501,196	437,353
その他（純額）	66,913	52,918
有形固定資産合計	1,939,594	1,763,311
無形固定資産		
ソフトウェア	8,198	23,328
ソフトウェア仮勘定	39,466	73,587
のれん	16,516	10,322
その他	1,662	1,662
無形固定資産合計	65,843	108,902
投資その他の資産		
敷金	170,302	172,369
その他	31,633	34,509
投資その他の資産合計	201,935	206,878
固定資産合計	2,207,373	2,079,092
繰延資産		
社債発行費	2,446	1,281
繰延資産合計	2,446	1,281
資産合計	3,299,924	3,260,545

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年10月31日)	当連結会計年度 (2025年10月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	318,680	363,127
未払費用	301,403	282,511
リース債務	120,530	103,450
資産除去債務	—	418
賞与引当金	42,106	44,387
未払法人税等	2,263	27,127
短期借入金	200,000	50,000
1年内償還予定の社債	39,000	39,000
1年内返済予定の長期借入金	175,724	201,696
その他	63,668	177,520
流動負債合計	1,263,378	1,289,238
固定負債		
社債	53,500	14,500
長期借入金	947,910	936,212
退職給付に係る負債	60,718	64,845
リース債務	384,014	338,157
資産除去債務	405,507	410,768
繰延税金負債	18,924	12,973
その他	3,374	15,374
固定負債合計	1,873,948	1,792,830
負債合計	3,137,326	3,082,069
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,000	30,000
資本剰余金	89,412	89,412
利益剰余金	43,185	55,402
株主資本合計	162,598	174,814
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	—	3,661
その他の包括利益累計額合計	—	3,661
純資産合計	162,598	178,475
負債純資産合計	3,299,924	3,260,545

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自2023年11月1日 至2024年10月31日)	当連結会計年度 (自2024年11月1日 至2025年10月31日)
売上高	5,503,750	6,559,405
売上原価	5,081,242	5,891,883
売上総利益	422,507	667,522
販売費及び一般管理費	577,207	615,704
営業利益又は営業損失(△)	△154,699	51,817
営業外収益		
受取利息及び配当金	20	985
保険金収入	6,504	1,755
雑収入	3,234	2,132
営業外収益合計	9,759	4,873
営業外費用		
支払利息	18,177	22,154
リース解約損	3,836	7,184
雑損失	546	706
営業外費用合計	22,560	30,045
経常利益又は経常損失(△)	△167,501	26,645
特別利益		
固定資産売却益	808	6,835
特別利益合計	808	6,835
特別損失		
固定資産売却損	2,657	—
固定資産除却損	3,090	1,773
特別損失合計	5,747	1,773
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失(△)	△172,440	31,707
法人税、住民税及び事業税	8,625	27,127
法人税等調整額	△56,115	△7,635
法人税等合計	△47,489	19,491
当期純利益又は当期純損失(△)	△124,951	12,216
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△124,951	12,216

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自2023年11月1日 至2024年10月31日)	当連結会計年度 (自2024年11月1日 至2025年10月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	△124,951	12,216
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	—	3,661
その他の包括利益合計	—	3,661
包括利益	△124,951	15,877
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△124,951	15,877

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自2023年11月1日 至2024年10月31日)

(単位：千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	30,000	89,412	168,137	287,549
当期変動額				
親会社株主に帰属する 当期純損失(△)			△124,951	△124,951
当期変動額合計	—	—	△124,951	△124,951
当期末残高	30,000	89,412	43,185	162,598

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	—	—	287,549
当期変動額			
親会社株主に帰属する 当期純損失(△)			△124,951
当期変動額合計	—	—	△124,951
当期末残高	—	—	162,598

当連結会計年度(自2024年11月1日 至2025年10月31日)

(単位：千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	30,000	89,412	43,185	162,598
当期変動額				
親会社株主に帰属する 当期純利益			12,216	12,216
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)				—
当期変動額合計	—	—	12,216	12,216
当期末残高	30,000	89,412	55,402	174,814

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	—	—	162,598
当期変動額			
親会社株主に帰属する 当期純利益			12,216
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	3,661	3,661	3,661
当期変動額合計	3,661	3,661	15,877
当期末残高	3,661	3,661	178,475

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自2023年11月1日 至2024年10月31日)	当連結会計年度 (自2024年11月1日 至2025年10月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失(△)	△172,440	31,707
減価償却費	247,250	265,151
のれん償却額	6,193	6,193
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,245	3,418
受取利息及び受取配当金	△20	△985
支払利息	18,177	22,154
有形固定資産売却損益(△は益)	1,848	△6,835
固定資産除却損	3,090	1,773
売上債権の増減額(△は増加)	△132,356	△66,884
仕入債務の増減額(△は減少)	94,322	43,814
賞与引当金の増減額	6,829	2,281
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	6,852	4,126
社債発行費償却	781	1,164
未払費用の増減額(△は減少)	146,556	△18,892
その他の流動資産の増減額(△は増加)	10,263	59,637
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△51,500	113,691
その他の固定負債の増減額(△は減少)	—	12,000
その他	6,885	10,946
小計	190,489	484,463
利息及び配当金の受取額	20	985
利息の支払額	△13,317	△17,062
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△36,596	8,179
営業活動によるキャッシュ・フロー	140,596	476,565
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△10	—
有形固定資産の取得による支出	△182,849	△20,961
有形固定資産の売却による収入	6,963	8,683
無形固定資産の取得による支出	△32,977	△53,080
敷金及び保証金の差入による支出	△3,793	△2,067
投資その他の資産の増減額(△は増加)	△3,313	△3,313
投資活動によるキャッシュ・フロー	△215,980	△70,738

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自2023年11月1日 至2024年10月31日)	当連結会計年度 (自2024年11月1日 至2025年10月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	200,000	50,000
短期借入金の返済による支出	△755,000	△200,000
長期借入れによる収入	1,007,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△165,215	△185,726
社債の償還による支出	△39,000	△39,000
リース債務の返済による支出	△126,136	△134,420
財務活動によるキャッシュ・フロー	121,648	△309,146
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	46,263	96,679
現金及び現金同等物の期首残高	321,850	368,114
現金及び現金同等物の期末残高	368,114	464,793

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用しております。法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号2022年10月28日。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

当社は単一セグメントであり、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)	当連結会計年度 (自 2024年11月1日 至 2025年10月31日)
1株当たり純資産額	832.80円	914.12円
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失(△)	△639.98円	62.57円

(注) 1. 当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。また、前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)	当連結会計年度 (自 2024年11月1日 至 2025年10月31日)
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失(△)		
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	△124,951	12,216
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	△124,951	12,216
普通株式の期中平均株式数(株)	195,244	195,244
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当 期純利益金額の算定に含まれなかった潜在株式の概要	—	—

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度末 (2024年10月31日)	当連結会計年度末 (2025年10月31日)
純資産の部の合計額(千円)	162,598	178,475
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	162,598	178,475

1 株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	195,244	195,244
---------------------------------	---------	---------

(重要な後発事象)

該当事項はありません。